



地域密着型金融の取組状況について
(平成26年度上期)

平成26年11月

株式会社 沖縄銀行



目次

第1章 地域密着型金融の推進計画について

- (1) 経営理念と地域密着型金融の推進計画について・・・P3
- (2) 沖縄銀行の地域密着型金融の取組体制について・・・P4

第2章 お客さま企業のライフステージに応じた取組状況

- (1) 日常的かつ継続的な訪問活動を通じた経営課題の把握への取組
 - ①C I P S経営支援システムを活用した経営課題把握の支援への取組・・・P5
 - ②不動産担保に依存しない融資手法の確立に向けたABLの取組状況・・・P6
- (2) お客さま企業のライフステージに応じた取組
 - ①お客さま企業の創業・成長及び地域活性化に向けた取組・・・7～12P
 - ②お客さま企業の経営改善・事業再生に向けた取組支援・・・13P
 - ③お客さま企業の事業承継・M&Aに向けた取組支援・・・14P

第3章 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

- (1) カトリアクラブ講演会の実施・・・15P
- (2) エコノミクス甲子園の開催・・・15P
- (3) 健康応援BANKの活動・・・16P
- (4) 「医療経営セミナー」や「後継者塾の開催」によるお客さま企業の経営力向上のための支援
・・・17P



第1章 地域密着型金融の推進計画について

(1) 経営理念と地域密着型金融の推進計画について

経営理念「地域密着・地域貢献」

“おきぎん”は「地域に密着し、地域に貢献する」ことを経営理念として掲げ、地域社会の発展に寄与することを大きな使命とし、地域社会と共に成長してきました。今後も一貫してこの姿勢を基本とした経営理念のもとに行動します。

中期経営計画2013～2014

中期経営計画2013～2014[SPEED & SPIRITS]において、[STRONG・RELATION]活動を通じ、強い信頼関係、強い絆を構築し、たくましい営業活動を展開してまいります。また「地域貢献戦略:お客さま目線による企業及び地域活性化への真価の発揮」を掲げ、沖縄21世紀ビジョンの実現に貢献できる施策の検討・実施など地域経済の活性化に貢献します。



沖縄県とおきぎんグループの新たな発展ステージへ
おきぎんビジネスモデルを構築

おきぎんの地域密着型金融推進計画

【STRONG・RELATION】活動

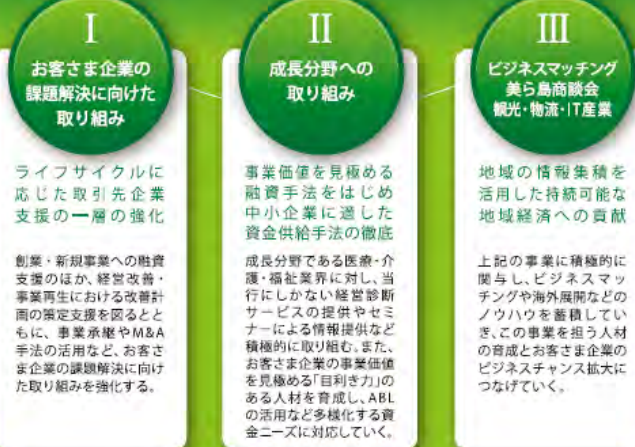
強い信頼関係構築・強い絆構築・たくましい営業活動展開

反復継続訪問の実施により訪問頻度を高め、個社別のリレーション強化を図ります。



強い信頼関係構築とあわせてビジネス機会の創出

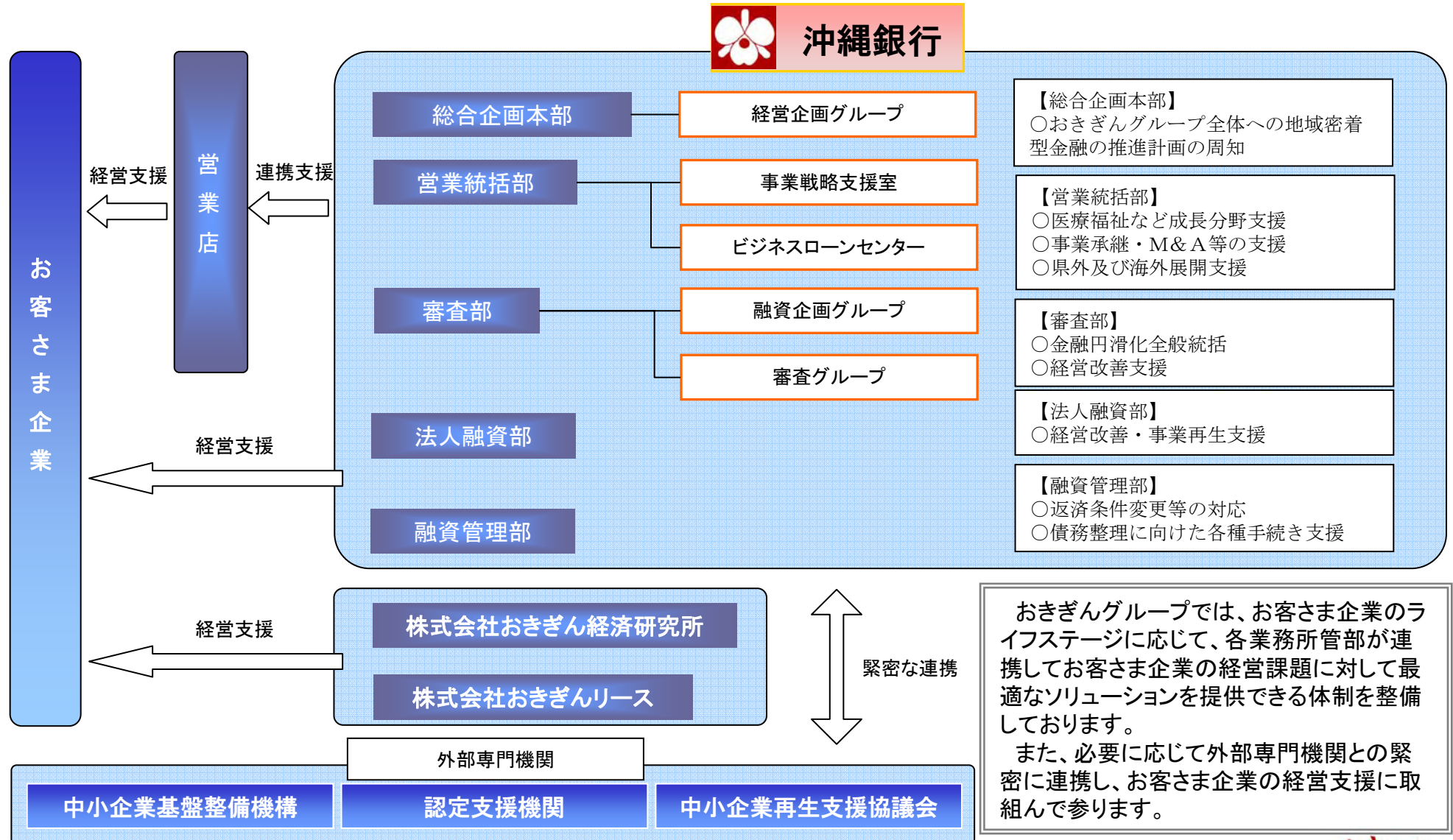
コンサルティング機能の発揮





第1章 地域密着型金融の推進計画について

(2) 沖縄銀行の地域密着型金融の取組体制について





第2章 お客さま企業のライフステージに応じた取組状況

(1) 日常的かつ継続的な訪問活動を通じた経営課題の把握への取組

①CIPS経営支援システムを活用した経営課題把握の支援への取組

〇〇〇〇〇〇〇〇様

財務診断書
～財務分析から最適な経営戦略を探る～

平成〇年〇月〇日
ビーズバンク
① 沖縄銀行

Sample

II. 財務診断
1. 決算数値分析(コスト)

コスト削減努力が蓄えますが、売上の減少率が大きく、利益率は低下しています。固定費の削減を検討ください。

考えられる要因は…

Sample

業界平均との数値比較分析

1. 環境分析
2. DIによる動向把握(営業利益)

県内企業(全産業)および全国の同業種企業の動向と比較して、貴社の営業利益はどうでしょうか

Sample

商品ライフサイクル分析

製品の売上高伸び率から、製品ライフサイクルの位置を把握し、打つべき対策を検討しましょう。

製品	単位: 百万円									
	2002年11月	2003年11月	2004年11月	2005年11月	2006年11月	2007年11月	2008年11月	2009年11月	2010年11月	2011年11月
製品A	1	2	3	4	5	7	10	15	20	30
製品B	200	270	300	290	300	300	285	275	240	230
製品C	150	80	40	40	30	20	15	10	8	6
製品D	80	110	140	170	200	220	240	250	240	230

導入期 (初期投資) → 成長期 (成長投資) → 成熟期 (維持投資) → 衰退期 (再成長・撤退)

●製品A ▲製品B ☆製品C □製品D

Sample

株式評価から事業承継提案まで

簡易株式評価書
～自社の概算株式価値を把握し将来への備えを図る～

平成〇年〇月〇日
ビーズバンク
① 沖縄銀行

Sample

ビーズバンク ① 沖縄銀行 事業承継に関するご提案

Sample

お客さまの経営に役立つ分析帳票を無償で提供いたします。

(平成26年度上期の配布件数:財務診断書505件、リレーションシップ提案書400件)



第2章 お客さま企業のライフステージに応じた取組状況

(1) 日常的かつ継続的な訪問活動を通じた経営課題の把握への取組

②不動産担保に依存しない融資手法の確立に向けたABLの取組状況

当行では企業の事業活動の実態を把握し、在庫・機械設備などの「動産」や売掛金などの「債権」の資産価値担保に貸出を行う融資手法の確立を目的としてABLの推進を実施しております。

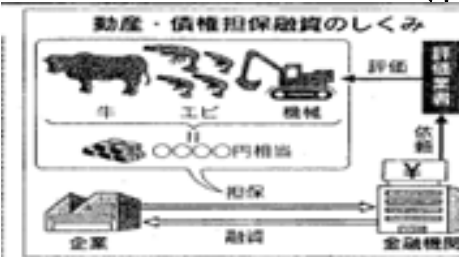
沖縄タイムス

『磁気探査機』を担保とした ABL（動産担保融資）の取組みについて

株式会社 沖縄銀行
総合企画本部

株式会社沖縄銀行（頭取 玉城義昭）は、平成24年2月20日、株式会社沖縄計測儀（本社：沖縄市／外間博社長）に対し、同社が沖縄職業能力開発大学校などと共同研究・開発の産学連携により開発された「磁気探査機（両コイル型磁気傾度計システム）」を担保とした融資契約を締結するに至りました。

同社は、土木調査事業を（不発弾探査業務等）中心に業務を展開しており、本研究・開発については沖縄県における不発弾処理課題に対応する公共性のある取り組みであることや、磁気探査業務の民間工事義務化を見据えた成長性に着目し、産学連携によって開発された「磁気探査機」を担保として融資を実行したものです。



沖縄銀、畜産・養殖業など照準

「田舎」・「島」にクルマ、エビを担保にすればABLも活用可能。27日には、E.M.畜産牧場牛乳（南城市、玉城社長）向けに、同社が購入する10頭の乳牛を担保に融資を実行した。同行が牛を担保とするのは初めてという。

沖縄銀行は「沖縄には牛や豚などの畜産業者が多い。今後はABLを活用した資金調達を積極的に推進していく」と意気込みを語った。

銀行は融資後も売却金や在庫の価値などを定期的に確認する必要がある。

融資額を決める

品物の在庫など流動性の高い資産を担保とする融資。細やかな専門の評価会社などが担保を評価し、融資額を決める。

ABLは土地・建物などの不動産に代わり、商品の在庫など流動性の高い資産を担保とする融資。細やかな専門の評価会社などが担保を評価し、融資額を決める。

沖縄銀行は設備や在庫などを担保に資金を出す動産・債権担保融資（ABL）を強化する。ABLは保有する動産が少ない中小企業でも資金調達が容易になる。融資額は、建設機械や家畜、養殖魚なども担保にできるため、県内企業の需要が急増していると判断した。2013年3月期までに65の本支店すべてでABLの獲得をめざす。

融資拡大へ動産担保活用

積極提案進め 全店獲得狙う

沖縄銀行がABLの取り扱いは始めたのは08年3月。12年3月期までに計8件を手がけた。今期は6月に沖縄特産のイモ「田舎」・「島」にクルマ、エビを担保にすればABLも活用可能。27日には、E.M.畜産牧場牛乳（南城市、玉城社長）向けに、同社が購入する10頭の乳牛を担保に融資を実行した。同行が牛を担保とするのは初めてという。

沖縄銀行は「沖縄には牛や豚などの畜産業者が多い。今後はABLを活用した資金調達を積極的に推進していく」と意気込みを語った。

銀行は融資後も売却金や在庫の価値などを定期的に確認する必要がある。

融資額を決める

品物の在庫など流動性の高い資産を担保とする融資。細やかな専門の評価会社などが担保を評価し、融資額を決める。

ABLは土地・建物などの不動産に代わり、商品の在庫など流動性の高い資産を担保とする融資。細やかな専門の評価会社などが担保を評価し、融資額を決める。

動産担保取得事例：工場プラント、太陽光パネル、クレーン重機、泡盛、売電債権、診療報酬、薬価報酬

平成26年度上期（4～9月）のABLを活用した融資件数は30件（前年度上期17件、13件増加）（実行ベース）





第2章 お客様企業のライフステージに応じた取組状況

(2) ①お客様企業の創業・成長及び地域活性化に向けた取組

創業における取組

中小企業経営力強化支援法に基づく「認定支援機関」として以下の取組を実施

- 新規事業者に対する有益な情報の提供、補助金交付申請時の支援
- 地域プラットフォームの構成機関と連携した専門家派遣

(平成26年度 上期実績)

取組項目	件数
1. 小規模事業者等の創業支援 (事業計画や資金計画の策定支援)	58
2. 医療向け新規開業支援	9
3. 専門家派遣	5

成長に向けた取組(販路開拓支援)

「沖縄大交易会プレ交易会」への参加

「おきぎん美ら島商談会」を“オール沖縄”として発展させる事を目的に、全国規模の大型国際商談会「沖縄大交易会プレ交易会」に共催・参加しました。

- 平成25年11月14日、15日で開催
- 出展サプライヤー131社、バイヤー102社の参加
- 2日間で約1,600の個別商談が実施
- 沖縄銀行 行員119名が商談会運営に参加

平成26年11月開催予定の「第1回沖縄大交易会」に共催・参加予定。





第2章 お客さま企業のライフステージに応じた取組状況

(2) ①お客さま企業の創業・成長及び地域活性化に向けた取組

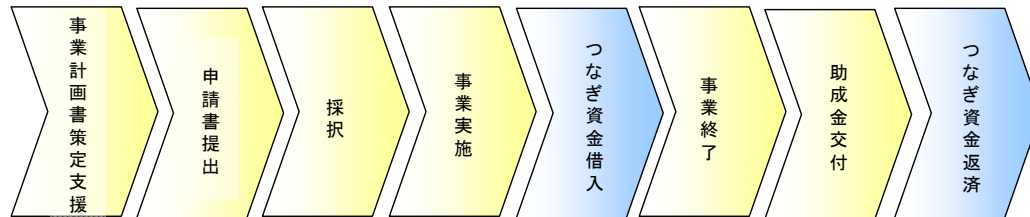
沖縄21世紀ビジョン応援融資キャンペーン

平成25年4月より「沖縄21世紀ビジョン応援融資キャンペーン」を展開し、助成金交付までの「つなぎ資金の円滑な提供」により、金融面から中小企業等の振興策事業の成功を支援しております。

(平成26年度 上期実績)

沖縄21世紀ビジョン応援融資 取扱件数	上期
	33件

<助成金等事業実施における「つなぎ資金」活用の流れ:代表例>



沖縄21世紀ビジョンとは

将来(概ね2030年)のあるべき沖縄の姿を描き、その実現に向けた取り組みの方向性と、県民や行政の役割などを明らかにする基本構想です。沖縄の将来像の実現を図る県民一体となった取り組みや、これからの県政運営の基本的な指針となるものです。

http://www.akinawa-bank.co.jp/

おきぎん
沖縄21世紀ビジョン
応援融資キャンペーン
(キャンペーン期間) 平成26年4月1日(火)～平成27年3月31日(火)

一括交付金事業・補助金等つなぎ資金

最高 3,000万円 | 固定金利(年利) 2.10% | 連帯保証人 原則不要

※ただし、交付決定額80%の範囲内



第2章 お客さま企業のライフステージに応じた取組状況

(2) ①お客さま企業の創業・成長及び地域活性化に向けた取組

観光産業に対する地域貢献

多通貨自動両替機の設置

当行では、外貨両替機導入に係る助成金制度(一括交付金制度)を活用し、多通貨自動両替機を県内各施設内(計19台)にて運営し、両替サービスを外国人観光客へ提供することを通じて、外国人観光客の満足度を向上させ沖縄県の地域貢献を図っています。

設置場所

	施設名	ご利用開始日
既設 (平成24年度) 7施設	1 サンエー那覇メインプレイス	平成25年3月18日
	2 サンエー宜野湾コンベンションシティ	平成25年3月18日
	3 イオン那覇SC	平成25年3月18日
	4 イオン南風原SC	平成25年3月18日
	5 イオン北谷SC	平成25年3月18日
	6 ファミリーマートREXA RYUBO	平成25年3月18日
	7 沖縄美ら海水族館	平成25年3月29日
既設 (平成25年度) 10施設	1 おきなわワールド	平成25年10月28日
	2 東京第一ホテルオキナワグランメール	平成25年10月28日
	3 メルキュールホテル沖縄那覇	平成25年10月30日
	4 パレットくもじ	平成25年11月5日
	5 ファミリーマート恩納たんちゃ	平成25年11月5日
	6 ファミリーマートさいおんスクエア	平成25年11月5日
	7 サンエーハンビータウン	平成25年11月5日
	8 首里城公園(首里社館1階)	平成25年12月20日
	9 OKINAWAフルーツランド	平成26年1月15日
	10 那覇空港国内線ターミナル	平成26年2月28日
新設 (平成26年度) 2施設	1 サンエー具志川メインシティ	平成26年10月24日
	2 沖縄アウトレットモールあしびなー	平成26年10月31日





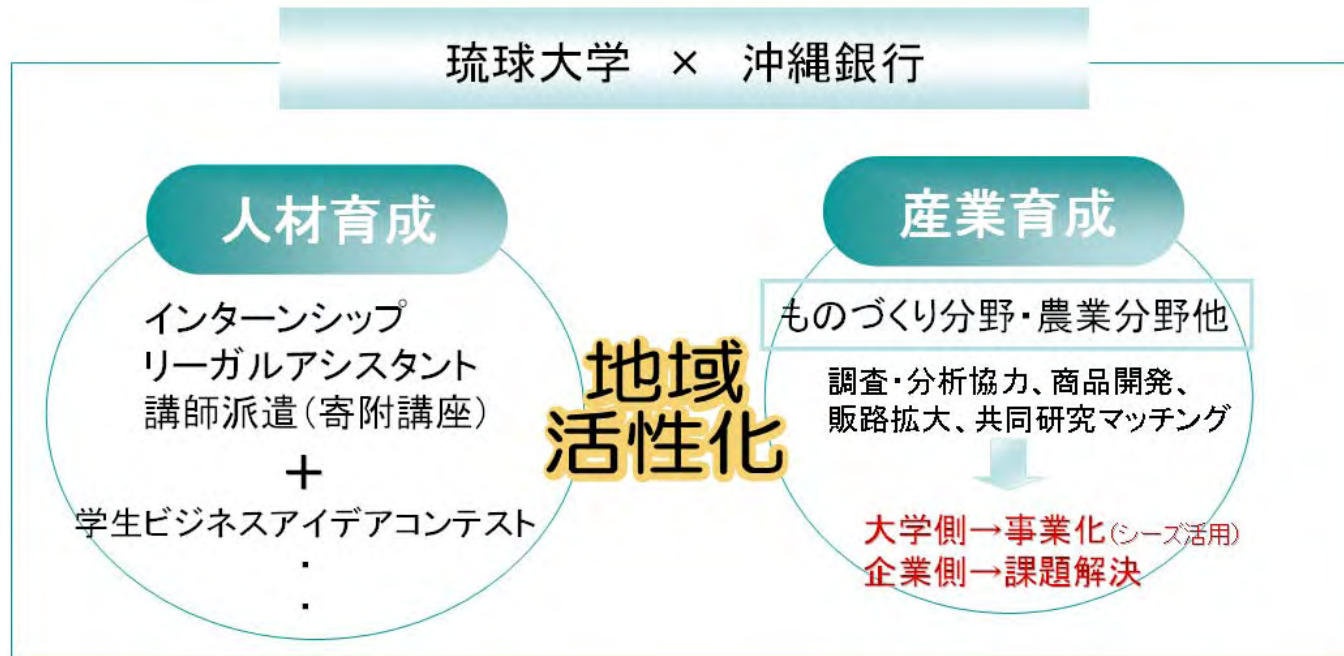
第2章 お客さま企業のライフステージに応じた取組状況

(2) ①お客さま企業の創業・成長及び地域活性化に向けた取組

産学官金連携による地域貢献

国立大学法人琉球大学産学官連携推進機構との連携協定締結

琉球大学が保有する人的・知的資源と当行が保有するコンサルティング機能や企業ネットワークを結びつけることで、地元を根ざす地域金融機関として地域活性化に貢献する目的で連携協定を締結いたしました。沖縄県が21世紀ビジョンに掲げている自立型経済の実現に貢献してまいります。





第2章 お客さま企業のライフステージに応じた取組状況

(2) ①お客さま企業の創業・成長及び地域活性化に向けた取組

名護の地域活性化を目的としたコンサルティング機能の発揮

名護まち活性計画有限責任事業組合との連携覚書締結

名護まち活性計画有限責任事業組合が実施する映画製作を通じた地域コミュニティの再生及び交流施設の整備に対する支援を実施し、名護の地域活性化・経済発展に貢献いたします。具体的には、地域特産品(土産品)の開発・販売強化支援(沖縄大交易会活用)、農産物の六次産業化支援等において連携を図ってまいります。



名護の地域活性化・地域の経済発展



私たちが「がじまる食堂の恋」を応援しています！
内閣府沖縄総合事務局 琉球新報社 @ 沖縄銀行

平成26年9月13日 上映開始



第2章 お客さま企業のライフステージに応じた取組状況

(2) ①お客さま企業の創業・成長及び地域活性化に向けた取組

公益財団法人おきぎんふるさと振興基金を通じた地域貢献活動

当行創立30周年を記念して平成元年に設立。沖縄における産業振興や新たな事業の芽だし、伝統文化の継承・発展または学術研究に励む方々を支援する助成活動を行っています。毎年約10先の方々に助成を行っています。

平成26年度 助成先名・テーマ

【これまでの実績】

- ・平成3年～平成26年(助成回数 24回)
236先に**1億5,220万円**の助成実績。
- ・平成25年10月 沖縄県の公益認定を受けより公共性の高い**公益財団法人**へ移行。



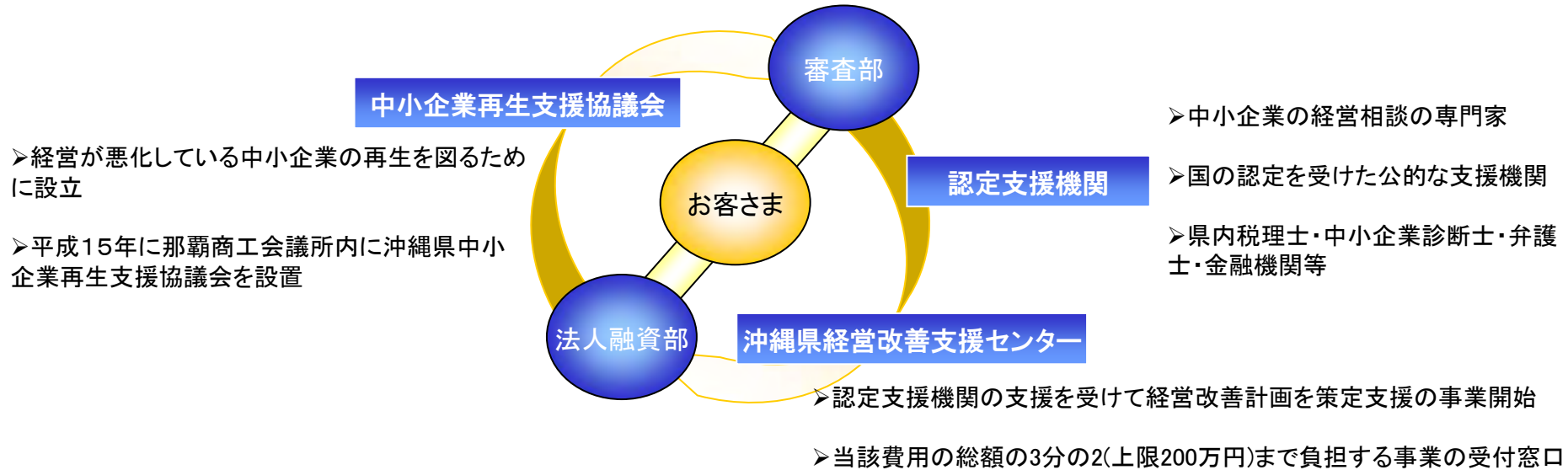
平成26年度 助成認証式

	助成先名	テーマ
1	工房 がじまる 羽地 美由希	宮古島の草木を使用した染めと糸作り、織りまでの体験
2	特定非営利活動法人 久高島振興会 理事長 西銘 政秀	久高島イラブーを用いた商品開発事業
3	沖縄工業高等専門学校 平良 淳誠	カンショ葉含有機能性ポリフェノールの実用化を目指した抽出法と機能性に関する研究
4	座間味ウミガメ会 宮平 聖秀	慶良間諸島におけるウミガメ類の産卵調査
5	NPO法人 花と緑の石垣島 理事長 波平 長吉	石垣島デイゴ再生プロジェクト～子どもたちの成長の節目をデイゴで祝おう～
6	NPO法人 街のえんがわ山桃 理事長 松本 京子	地域コミュニティを含む街づくり～住環境教育と山桃クラブの発足～
7	合同会社 健堅 代表社員 仲栄真 雅宏	民泊受入による、地域活性化と施設活用の促進を図る
8	特定非営利活動法人 たのしい教育研究所 代表理事 喜友名 一	「わくわくサイエンス」コンテンツ作製プロジェクト
9	沖縄オペラ協会 会長 翁長 剛	イタリアオペラの上演による、沖縄の芸術文化の振興と人材育成
10	沖縄県ロック協会 代表 宮永 英一	沖縄ロック50周年記念アーカイブ事業の実施



第2章 お客さま企業のライフステージに応じた取組

(2) ②お客さま企業の経営改善・事業再生に向けた取組支援



中小企業再生支援協議会活用状況	H15～H24年度	H25/上期	H25/下期	H26年度上期	総合計
	協議会取扱件数 (うち当行取扱)	84件 50件	8件 6件	12件 6件	5件 4件
当行割合	59.5%	75.0%	50.0%	80.0%	60.6%

「認定支援機関による経営改善計画書策定支援事業」の活用状況	認定支援機関に対する勉強会の開催や沖縄総合事務局経済産業部中小企業課から講師を招聘した全店説明会の実施。 沖縄県全体で117件のうち当行が72件(61.5%)の申請に至っております。
-------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------

お客さまの経営改善・事業再生に向けて必要に応じ外部専門家等と積極的に連携して参ります。



第2章 お客さま企業のライフステージに応じた取組

(2) ③お客さま企業の事業承継・M&Aに向けた取組支援

事業承継コンサルティング

地域企業の事業承継問題解決のため、事業承継に関する無料相談を行っております。26年度上期(4月～9月)の相談件数は106件と急増しております。(25年度は通年で101件)
 専門知識を有する『事業承継・M&Aエキスパート』資格を約30名が取得する等、専門人材の育成も強化しております。

M&A仲介業務

企業の事業承継や事業拡大を図る手法の一つである、M&A(合併・買収)の仲介業務を行っております。
 本部専門部署にM&Aに精通した『M&Aシニアエキスパート』資格認定者が4名おり、「企業の存続と発展」「雇用の維持」「廃業の防止」等の観点から、積極的に支援しております。

M&A・事業承継
に関する無料相談受付中!!

秘密厳守

会社の存続・発展のために
「M&A・事業承継」
 について考えてみませんか?

「後継者がいない、決まてない・・・」
 「ハッピーリタイアしたい…創業者利潤を獲得したい…」
 「従業員の雇用を守りたい・・・」
 社長・後継者・従業員・取引先…すべてがハッピーになる!!
 沖縄銀行では、中小企業の友好的M&A、事業承継を支援します。

連絡先 **沖縄銀行 事業戦略支援室**
TEL : 098-869-1266
 sien01@okinawa-bank.co.jp

秘密は厳守致します
 ビーブルズバンク
 受付時間：平日9時～17時 **① 沖縄銀行**

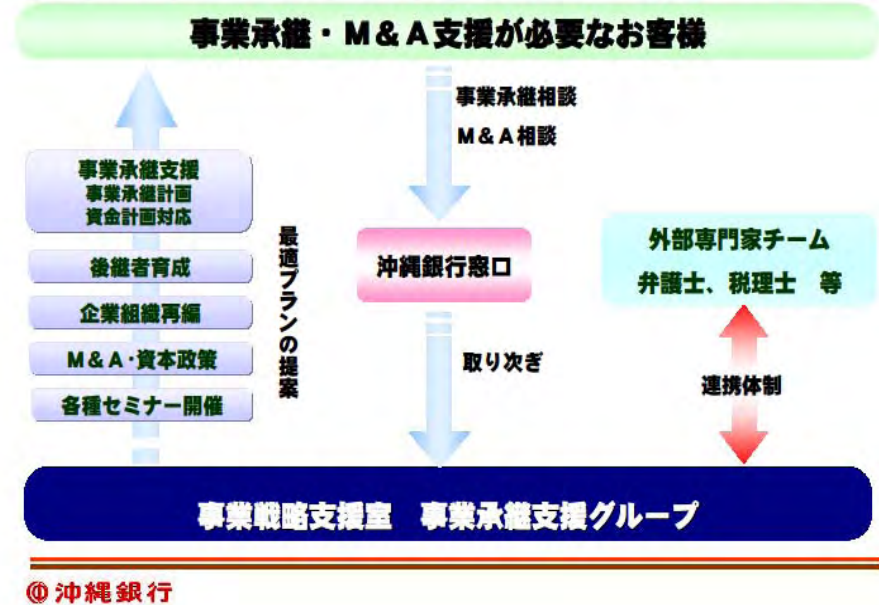
http://www.okinawa-bank.co.jp

おきん
事業承継ローン

最高1億円まで
 5千万円以内は原則担保不要

ビーブルズバンク **① 沖縄銀行**

沖縄銀行の事業承継・M&A支援体制





第3章 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

(1) カトレアクラブ講演会

著名な有名人を招聘した講演会を開催することで、お客さまの経営の一助となる情報の提供を実施いたします。



(2) エコノミクス甲子園の開催

「NPO法人 金融知力普及協会」と共に全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園」沖縄大会を毎年開催しており、地域の学生の経済・金融の知識を向上させ、地域経済の発展を担う若者を応援します。





第3章 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

(3) 健康応援BANKの活動

当行はウォーキング大会やマラソン大会等の事業に対し積極的な参加及び協賛、各種資格取得等により、健康長寿県沖縄を応援します。

①健康ウォーキング大会への参加



②おきなわマラソンへの参加



③サービスケアアテンダントの取得



車椅子体験では
乗ることで気づくことも...



街へ出て高齢者疑似体験



第3章 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

(4) 「医療経営セミナー」や「後継者塾の開催」によるお客さま企業の経営力向上のための支援

当行では医療機関へのサポートとして「医療経営セミナー」の開催、企業の後継予定者・若手経営者または経営幹部の皆様に対して「おきぎん後継者塾2014」を開催、また海外展開を目指す企業様向けに「海外展開リスクマネジメントセミナー」を開催しました。

①病院向け経営セミナー

【病院向け経営セミナー】
精神科病院の「3年後の戦略」と「今できる改善」

主催 **① 沖縄銀行** 共催 **株式会社日本経営**
「3年後の精神科病院の経営戦略と現時点で取るべき対策とは・・・」

【日時】8月16日(金) 14:00～16:00(開場13:30)
【会場】沖縄銀行 本店5階ホール
【対象】病院経営関係者 (理事長、院長、事務長、経営企画担当者等)
【定員】20名(先着順)

本セミナーでは、精神科医療に対する政策はどの方向に向かっているのか、またその中で経営の転機をどうとらえるのかをお話しします。政策は変化するにつれて、精神科病院の経営を維持・発展させていくためには政策転換が求められます。経営者が求められることとなります。経営者の方針は、病院の発展と経営改善は「やるか、やらないか」よりも、時代を先読みして、より早く軌道立車や経営改善を行っていくことが大切なこととなります。本セミナーで是非そのヒントを探っていただきたいと思います。

本セミナー内容(予定)

- 第1部 インバウンドの大きい介護業界と人事トレンド
- 第2部 高齢者雇用・非正規雇用の考え
- 第3部 経営改善のための人事施策を考える
- 第4部 人材育成と教育、変革の動向

講師のご紹介
株式会社日本経営 部長 小畑 龍成

精神科の人事施策やインバウンドの介護業界、経営改善に必要となる人材育成や非正規雇用の活用、経営改善のための人事施策を考える。また、経営改善のための人事施策を考える。また、経営改善のための人事施策を考える。

本セミナーは医療機関の専門の経営コンサルティング会社です

②おきぎん後継者塾2014

おきぎん後継者塾2014 経営生 事業
～会社を発展させる経営者になるために～

主催:株式会社 沖縄銀行 共催:TKC九州会 沖縄支部

「後継者同士の交流を求めている・・・」
「少人数で講師陣と気軽に相談したい・・・」
「講義だけでなく実践に生かせる講習にして欲しい・・・」

※後継予定者と経営幹部の方のペアでも参加できます!!

上記のようなご要望に応えるべく沖縄銀行と経営・会計・経営の専門家集団であるTKC沖縄支部が連携して、本講座を開催いたします。今年度で6度目となり好評を博しております。まずは、ご参加ください!!

【日時】平成26年10月⇒12月(全6回シリーズ)
※各回とも14:00～18:00 ※詳細内容は裏面参照ください

【会場】沖縄銀行 本店 那覇市久茂地3-10-1

【定員】30社(50名程度)

【参加費】1社 15,000円 ※1社より2名参加の場合20,000円

【対象者】経営者・後継予定者・経営幹部の皆様
※社外より3名(名以内)まで参加できます。
※受講される方は全6回の全ての講座に参加するようお願いいたします。

〈過去受講生の声〉

- 後継者塾に参加したことで、会社について驚かすような疑問に答えることができた。(20代 男性後継者)
- 経営者の方々の意見交換・交流をする良い機会になった。(30代 男性後継者)
- 後継者塾を受講して、会社は社員、家族、関係者あつてのものがあつた。(30代 女性経営者)
- 日頃経験できないことを多く学ぶことができた。また、同じ悩みを持つ後継者と知り合うことができた。(40代 男性後継者)
- 講義だけでなくグループワークを取り入れ、演習中心のセミナーだった。時間があっという間に感じました。(40代 男性経営幹部)

③海外展開セミナー

海外展開で対処すべきリスクとは?

海外展開リスクマネジメントセミナー

日時 8月29日(金) 15:30～17:40 (受付15:00分)

会場 沖縄銀行 本店5階ホール
住所:那覇市久茂地3-10-1 Tel:098-889-1260

対象者 海外展開を目指す企業様 (業種は問いません)

お申し込み方法 講師の申込書に必要事項をご記入の上、EメールまたはFAXにてお申し込み下さい。
Eメール: seisaku@okinawa-nb.com

主催・共催 主催 **① 沖縄銀行**
共催 **独立行政法人 日本貿易保険(NEXI)**
東京海上日動火災保険株式会社
一般社団法人 沖縄県発明協会

参加費 無料

講演プログラム

講演① 海外進出に必要なトータル・リスク・マネジメント (東京海上日動火災)

- 海外進出における自然災害リスク、海外特有のリスク、最新の海外リスク動向、海外展開におけるトータル・リスク・マネジメントを紹介 (約40分)

講演② 海外販路開拓における貿易保険の活用 (日本貿易保険:NEXI)

- 海外へ直接貿易による輸出をしたい企業の方へ、海外取引先からの代金回収リスクや、輸出先国のカントリーリスクに対応する、貿易保険の活用法・事例を紹介 (約40分)

講演③ アジア展開における知財戦略 (沖縄県発明協会)

- アジアにおける特許や商標権の重要性など、事例を交えた知財戦略を紹介 (約40分)

<第一回 沖縄県発明協会記念セミナー >
平成26年11月に開催される国際商談会「第一回 沖縄県発明協会」の開催を記念し、海外展開を目指す県内の企業向けに、特にアジアへの海外展開に特許のリスクに対する対処法を紹介するセミナーです。本会で講師を担当して頂く「日本貿易保険」「東京海上日動火災保険」「沖縄県発明協会」の3機関と沖縄銀行は、それぞれ業務協力協定を締結しており、お客様が実際に海外展開を実施する場合には連携してご支援できる態勢を構築しています。

